

ならしの

済生会だより

No.52 2019.秋号

千葉県済生会習志野病院 院外広報誌



今号の表紙 昨年度の済生会フェア 撮影:広報課

Contents

- ・なでしこプランについて
- X線透視装置の更新
- 済生会フェアのご案内

倒壊などで、被災された皆様ならびにその ご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます 皆様の安全と被災地の一日も早い復興を 心よりお祈り申し上げます

- 肺炎球菌ワクチン接種について
- 糖尿病講座のご案内

病院の理念

患者さんに寄り添う医療を通して、地域住民の 健康と福祉の増進に寄与します

病院の基本方針

- ・患者さんの権利と意思を尊重し、ともに考え良質で効率的な医療の提供に努めます
- ・全ての職員はレベル向上のため研鑽し、最善のチーム医療を行います
- ・地域医療機関との連携を深めて、中核病院としての役割を果たします

患者さんの権利

- ・良質な医療を平等に受けることができます
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける事ができます
- ・自分の意思により治療を選択し決定することができます
- ・個人情報、プライバシーは保護されます
- ・自分の診療内容について開示を求めることができます

患者さんに守っていただくこと

- ・ご自身の健康や病気に関する情報を正確にお伝えください
- ・診療に協力し自ら治療に積極的に参加する気持ちをお持ちください
- ・病院の規則を守っていただきます

なでしこプランについて

はじめに

社会福祉法人恩賜財団済生会では、全国99の病院・診療所と、292の福祉施設等を運営しています。 2010年(平成22年)より医療・福祉事業とは別に、済生会生活困窮者支援事業として「なでしこプラン」 を実施しています。この「なでしこプラン」は、ホームレスの方や家庭内暴力(DV)被害者、刑務所出所者、

障害者、高齢者、在留外国人等で、医療・福祉サービスにアクセスできない人たちを対象に巡回健診、予防接種、健康相談等を おこなうものです。

当院でおこなう「なでしこプラン」としては、更生保護施設の健康相談会・地域住民向け健康生活相談会・外国人のための医 療相談会・生活困難者等支援ネットワークの会などをおこなっています。これらの取り組みをご紹介いたします。

なでしこプラン〜更生保護施設の訪問健康相談実施について〜

看護部長 金田 ひとみ

当院では2011年より更生保護施設の千葉県帰性会(千葉市若葉区)へ訪問健康相談を始めました。

帰性会の名称の由来として、人間は本来仏になる美しい心、仏性を宿しているということから、過ちを犯した人といえ ども善良な心つまり仏に帰る、仏に帰ってほしいとの思いから名称がつけられたと聞きました。

この由来に添い入所者の方々が社会人として自立更生できる よう、当院は健康面のサポートとして、健康に関する相談やイ ンフルエンザの予防接種などをおこなってきました。

看護師長が毎月1回、保安安全室長と共に訪問しています。 毎年医療健康相談、就職前の健康診断、インフルエンザの予防 接種含め、年間約50名から80名の方々への支援を実施してい

今後も施設の職員の方々とも情報交換を継続し、済生会の組 織の一員として生活困窮者事業への取り組みを継続していきた いと思います。



更生保護施設 千葉県帰性会

なでしこプラン〜外国人のための医療相談会・生活困難者等支援ネットワークの会について〜 福祉相談室 室長 村田 智美

「外国人のための医療相談会」と「生活困難者等支援ネットワークの会」についてご紹介します。

当院でおこなう「生活困難者等支援ネットワークの会」は、地域の医療機関・施設の相談員や介護支援専門員(ケアマネ ージャー)・役所の相談員などに集まっていただき、地域の生活困難者への対応方法や地域の問題を話し合う会です。こ の会は、年2回開催して問題解決の糸口を模索するとともに地域の相談員がお互いにいつでも気軽に相談しやすい関係を つくり、スムーズな支援ができるように取り組んでいます。

また、「外国人のための医療相談会」はNPO法人・医師・看護師・弁護士・多言語の通訳士に加えて関東圏内の済生 会病院の医療ソーシャルワーカーが協同で外国人の健康相談をおこ なっています。来場する外国人は、在留資格がないため就労できず、 病気になっても病院にかかるお金がなく体調不良を我慢している人 や、言語の違いからコミュニケーションが図れず病院にかかれない 人などがたくさんいます。健康や法律に関することから心のケアま で専門職が支援しています。治療が必要な人については、無料低額 診療をおこなっている病院へ紹介して治療をしてもらうことも支援 しています。

このように、当会創立の精神である「施薬救療」を今もなお引き 継いで、診療以外の活動でも地域貢献しています。



生活困難者等支援ネットワークの会での小林院長挨拶

X線透視装置の更新

2019年8月に新しいX線透視装置を導入いたしました。

X線透視装置での検査としてよく知られているのは「胃のバリウム検査」です。そのほかバリウムを使用した大腸の検査である「注腸検査」や、X線の透視画像をガイドとして使用しながらおこなう胆管・膵管検査の「ERCP」、また高齢者の誤嚥リスクの確認でおこなう嚥下(えんげ)造影検査など、さまざまな検査で使用する装置です。

静止画の写真撮影だけではなく、X線透視を使用することで観察したい部位の動きを動画として確認できますが、その分被ばくの増加を心配される方もいらっしゃいます。そこで今回FPD(フラットパネルディテクタ)というデジタルの検出器を搭載した装置を導入いたしました。これまでのアナログ装置よりも少ない被ばくで検査が可能となります。また、アナログ装置よりも、画質がより高精細になっているので、安全に精度の高い検査を受けていただくことができます。

患者さんにとって検査は不安なものです。その不安 を払拭できるよう、装置の性能はもちろんですが、検



新しいX線透視装置

査室内のリフォームもおこない、少しでもよりリラックスした雰囲気の中、負担の少ない検査をおこなえるよう診療放射線技師一同、日々取り組んでおります。 ご不明な点は遠慮なく、診療放射線技師へお声がけください。

第1X線TV室に設置されているX線TV装置は、ボートレースの交付金による日本財団の助成金を受けて整備いたしました。

肺炎球菌ワクチン接種について

薬剤部長 田中 嘉一

2014年(平成26年) 10月から、予防接種に肺炎球菌ワクチンの定期接種が追加されました。これにより、毎年65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方を対象に少額の負担金で接種が受けられる助成が始まりました。助成による接種を受けられなかった方は、任意で接種を受けることが可能となっています。

このワクチンは、肺炎球菌による感染症(肺炎など)を予防するためのワクチンです(すべての肺炎を予防するワクチンではありません)。ワクチンによる免疫の持続期間は個人差がありますが、通常、1回の接種で、約5年間免疫が続くといわれています。

また、任意で再度接種する場合には、5年間あける必要があります。しかしながら、毎年おこなわれるインフルエンザワクチン接種と混同して、毎年、肺炎球菌ワクチン接種を受けるものと勘違いされていること

が多く認められています。5年以内に再接種すると、 接種部位の痛み、赤くなる、硬くなるなどの副反応が 強く発現してしまうことがあります。

肺炎球菌ワクチンの接種がおこなわれると、接種済みシールやカード、高齢者肺炎球菌感染症予防接種済証などが発行されますので、保険証やお薬手帳などと一緒に保管しておきましょう。



済生会フェア開催のご案内

毎年開催しております済生会フェアを今年も開催します。

今年は、毎年恒例の測定や相談コーナーに加え、特別講演を予定して おります。

また、お子様向けのイベントを増やし、ご家族そろって多くの方々 にお越しいただけるよう職員一同お待ちしております!

なお、開催日・内容は事情により変更する場合がありますので事前 にお問い合わせください。



日 時 2019年11月23日(土)10時~14時

場所 当院 1階、2階、第1駐車場

内 容 測定・相談コーナー、バザー・院内ミステリーツアー ミニSL、車両展示、特別講演、模擬店、ゲームコーナー チュバチュバワンダーランド、ボート競技体験、キッズル ーム展示など

お問合せ 済生会フェア実行委員会 TeLO47-473-1281(代)



昨年度のミニSL

糖尿病講座のご案内

当院では、奇数月に糖尿病講座を開催しています。参加費は無料ですので、是非ご参加ください。なお、人数 に制限がありますので、準備の都合上、必ず事前に予約をお願いいたします。

お申し込み・お問い合せは、内科外来まで

11月の講座(第4回)

B 時 11月22日(金)

14:00~16:00

場 所 当院8階講堂

テーマ 糖尿病性大血管障害 運動療法「その2」 ストレスとの付き合い方 食事療法「その2」

2020年 1月の講座(第5回)

日時 1月24日(金)

14:00~16:00

場 所 当院8階講堂

テーマ 糖尿病と運動療法 薬物療法「その2」

日常生活の注意点

なお、日時・内容は変更する場合がございます。



お知らせ

「済生会だよりなららの」は病院ホームページからご覧になれます。



_{発行}/社会福祉法人 ^{恩賜} 済生会 支部千葉県済生会 千葉県済生会習志野病院

〒275-8580 千葉県習志野市泉町1-1-1 TEL 047-473-1281(代) FAX 047-478-6601 ホームページ http://www.chiba-saiseikai.com